

## ◆令和5年7月3日開催庁議◆

### 1. 市長挨拶

- 2定も終わり、年度内に行う事業など計画しているものについてしっかりと進めていただきたい。
- ラピダス関連では、経済部とまちづくり拠点整備室で熊本県の菊陽町周辺へ視察に回ることから、視察後の報告を各々確認し、関連する内容について検討していただきたい。また、従業員が千名程度で関連の企業等も含めると5千名から6千名が動くと考えられる。千歳市以外の周辺自治体にも影響があり、その受け皿をどうするか考えなければならない。まちづくり全体が変わる事業と思われるので、注意深く考えていただきたい。

### 2. 議事

#### (1) 計画的な年次有給休暇・夏季休暇の取得について【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 4月の庁議でも周知しているが、厚生労働省では働き方・休み方を変える第一歩として「プラスワン休暇」を推奨しており、本市においても、恵庭市特定事業主行動計画を作成し、年次有給休暇取得日数の数値目標を具体的に掲げている。今年も半年が経過し下半期に突入したが、各所管においては計画的に年次有給休暇及び夏季休暇を取得できるよう業務調整をお願いしたい。なお、上半期の年次有給休暇取得状況については次回庁議にて報告を予定している。
- 特定事業主行動計画で定める年次有給休暇の平均取得日数を2年連続達成しており、引き続き有給の取得促進に向けた取組をお願いしたい。また、会計年度任用職員についても夏季休暇の取得が可能となっている。各所管においては改めて周知及び計画的な取得の促しをお願いしたい。

#### (2) 「L o G o A Iアシスタント」のトライアル利用について【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 生成A I技術の行政業務への適用や業務改善に関する検証のため、L o G oチャット上でC h a t G P Tを活用できる新サービス「L o G o A Iアシスタント」の無料トライアルの利用を7月中旬から9月末までの期間で実施する。
- 同サービスはL o G oチャットアカウントを保持している全職員が利用できるが、全庁で月100万文字の字数制限があり、C h a t G P Tの特徴を理解した上で、効果的な利用に留意していただきたい。
- 利用に関しては、5月に新着情報で通知した取扱事項を確認の上、不明点等あれば情報政策課まで連絡願う。

(市長)

ChatGPTを活用して作成した文章については、他の文章と区別できるようにChatGPTを活用した旨を明記したほうが良いのではないかと。  
→注意事項に記載し、新着情報で周知する。

**(3) 令和5年度カーボン・マネジメントシステムの所管施設の目標・計画案の作成について【総務部】～要点抜粋**

**◎資料に基づき、総務部長説明**

○カーボン・マネジメントシステムにおける令和5年度の市全体の削減目標を市長へ報告したところだが、本年度においても引き続き二酸化炭素排出量、エネルギー使用量削減のため、各所管においては本年度の目標を各部局別に設定して報告を願いたい。  
【報告期日】7月14日(金)

**(4) 令和4年度指定管理者モニタリングに係る協力について【総務部】～要点抜粋**

**◎資料に基づき、総務部長説明**

○指定管理者による公共施設の管理運営状況について、適切に実施されているか、サービスの水準が維持されているのか評価・検証し、必要な指摘・助言を行うこととなっている。  
○モニタリングには所管課及び管財・契約課のほか、評価の客観性及び中立性を確保するため所管外の次長職に立ち会っていただいている。7月中旬から8月中旬にかけて実施予定のため、次長職においては協力願いたい。

(市長)

評価の視点や事業の実施状況のほか、定期的に会議を設けているかなど、仕様書を確認しながらしっかり評価するようお願いしたい。

(副市長)

監査で指摘されている事項もあると思うので、しっかりモニタリングで確認してほしい。

**(5) サイクルフェスタ・恵庭2023の開催について【企画振興部】～要点抜粋**

**◎資料に基づき、企画振興部理事説明**

○期間中、参加者の都合に合わせて市内のチェックポイントにて電子スタンプを集める「サイクルフェスタ恵庭」を昨年に引き続き開催する。今年は新たに「千歳市道の駅」と「長沼町道の駅」の市外2か所をチェックポイントとして加えた。職員や家族等で興味のある方はぜひ参加いただきたい。

【申込期日】 8月27日（日）

【開催期間】 9月1日（金）～9月24日（日）

【定 員】 300名

【参加費】 大人：2,500円 小中学生：1,500円

（副市長）

例年、職員はどのくらい参加しているのか。

→20名から30名程度である。

### （6）令和5年度市職員救命講習について【消防本部】～要点抜粋

#### ◎資料に基づき、消防長説明

- 「応急手当推進計画」に基づき、「市民の誰もが応急手当ができるまち」を目標とし、令和3年度から市の職員を対象に救命講習を実施している。開催については8月8日～10日と年明けの2月6日～8日の全6回の開催を予定しており、各課より1名程度の参加をお願いしたい。各部毎に参加者を取りまとめの上、所定のフォルダにて報告を願いたい。

【報告期日】 7月21日（金）

### 3. その他

#### 【総務部・保健福祉部】

##### ◎新型コロナウイルス感染症関連について

- ・第25週（6月19日～25日）は定点当たりの報告数は全道で5.23人と3週連続減少しているが、全国では6.13人と12週連続増加している。同じく第25週の保健所別定点当たりの報告数は千歳で6.00人と前週の6.38人、前々週の6.25人と比べ減少している。
- ・65歳以上の春のワクチン接種率は47.67%（6月26日現在）と1か月前の17.89%から6千人程度増加した。
- ・6月20日に北海道感染症対策有識者会議が開催され、新型コロナウイルス感染症への対応の検証を行うための会議を行った。会議の開催内容については、道HPに公開しているデータを庁議フォルダへ格納しているため、ご確認いただきたい。

#### 【総務部】

##### ◎公用スマートフォンの導入について

- ・公用スマートフォンは「危機管理の迅速化」や「情報共有の迅速化」、「業務のデジタル化」を目的とし、7月下旬に200台、8月上旬には残り430台が納品され、全正職員、再任用職員、業務上必要性のある会計年度任用職員に配布する予定である。

配布までの期間で必要とする取扱いや運用の整理、会計年度任用職員の調査・検討を行った上で、職員へ周知していく。今後の業務での積極的な利活用の検討をよろしくお願ひしたい。

(市長)

休日等の緊急連絡先はどう取り扱っていくか。

→全て公用のスマートフォンによる緊急連絡網を考えているが、職員の意見を聞きながら進めていきたい。

#### 【保健福祉部】

◎全国高等学校総合体育大会空手道競技大会庁内支援について

- ・前回の庁議で依頼していた支援体制について、予定人員の配置ができ感謝申し上げる。大会期間を含め延べ104人の支援となり、当日の業務や担当は個別に案内していくが、協力をお願いしたい。
- ・恵庭南高校では、6月19日～21日の全道大会で、個人は男子7人女子2人、団体は男女各1チームずつ全国大会に出場できることとなった。

### ◆令和5年7月18日開催庁議◆

#### 1. 市長挨拶

- 夏らしい季節となり、本州では線状降水帯が各地で発生している。これから台風や大雨の季節となるため、雨水樹の清掃などの準備をお願いしたい。
- 来月実施する総合防災訓練は全職員を招集し、町内会や市民、関係機関などと合同で総合的な防災訓練を行う。避難所訓練では一泊するため、それぞれの部署においてはよろしくをお願いしたい。
- 花と緑の記念日が無事終了し、多くの方々に来ていただき楽しんでもらった。この記念日を来年、再来年と市民や子どもたちに定着できるよう、各部署で考えていただきたい。
- 年度が明けてから3か月が経過し、予算の執行や本年度計画している事業について、遅滞の無いようをお願いしたい。

#### 2. 議事

(1) 令和5年上半期の年次有給休暇の取得状況について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 令和5年上半期(1～6月)の年次有給休暇の取得状況について、令和4年上半期の1人平均取得日数6.23日に対して、令和5年上半期は7.70日と、前年比1.47日の増となった。

※年度途中退職者、病気休職者、育児休業取得者、派遣職員は除外、新規採用職員は別集計

- 恵庭市特定事業主行動計画では、年次有給休暇取得日数の数値目標を12日以上と掲げていることから、各所属において引き続き、計画的に年次有給休暇の取得できるよう、業務調整を願う。また、取得日数が3日以下の職員は、所属部長に連絡を行うので特定職員に業務の偏りがいないか、所属内で計画を立てて取得ができるかを確認し、休暇取得の促進を行っていただきたい。
- 年次有給休暇は、申請者の意に沿うように認める必要があり、イベント当日の人員不足などにより有給申請内容を変更できる「時季変更権」は、単に忙しいからという理由だけでは変更できない。また、年休取得の理由を申請者へ聞き取りする行為は、年休が取りづらい環境にも繋がるので、時季変更該当しない限りは、基本承認するよう指導してほしい。

## (2) 職員の服務規律の確保について【総務部】～要点抜粋

### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 職員の服務規律については、次の事項に改めて留意いただきたく周知する。各所属において定期的に注意喚起を行い、継続的な取組を願いたい。なお、会計年度任用職員にも同様に周知願いたい。
  - ・身分証明書の常時携行と勤務中における名札の着用の徹底
  - ・窓口や電話での親切・丁寧な対応、電話を受ける際には必ず所属部署及び氏名を伝え、市民サービスの向上に努めること
  - ・手続き窓口への案内間違いが無いよう、内容・窓口を確認し案内すること
  - ・利害関係のある者からの贈答品は決して受け取らないこと
  - ・休暇中であっても、市民から疑惑や不信を招くような行為・行動は厳に慎むこと

## (3) 防火避難訓練について【総務部】～要点抜粋

### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 昨年度は本庁舎と市民会館の防火避難訓練を別々で実施したが、今年度は昨年の実績を踏まえ、本庁舎と市民会館の合同訓練を実施する。本庁舎の地下配電盤室からの出火を想定する。
- 訓練の対象者は、市役所本庁舎の職員と市民会館の教育部及び指定管理者の職員を参加対象とする。なお、来庁者は対象としない。
- 訓練の内容は、消火器及び屋内消火栓による初期消火と職員の避難・誘導がメインとなるが、管理職においては活動状況の報告や避難状況の報告についても実施することとしており、詳細については改めて周知する。

【日時】8月21日(月) 11時30分から30分程度

(市長)

実際に火災が発生した際に、来庁者の避難誘導を含めて全員が庁舎から避難することとなるが、地震が発生した際はどのような対応をすれば良いか考えてほしい。

**(4) 北海道文教大学地域創造研究センター設立記念フォーラムについて【企画振興部】**  
～要点抜粋

◎資料に基づき、企画振興部長説明

○4月に開設した北海道文教大学地域創造研究センターの設立を記念しフォーラムを開催する。本フォーラムは、地域政策研究の専門家などと幅広く意見交換しながら、同センターが目指す活動の意義や方向、課題などについて考えるキックオフの場として開催するもので、今後のまちづくりについて考える場にもなることから、各部2～3名程度の参加を協力願う。

【日 時】 8月5日(土) 13:30～16:00

【場 所】 北海道文教大学 鶴岡記念講堂大ホール

※申込不要

3. その他

【総務部・保健福祉部】

◎新型コロナウイルス感染症関連について

- ・第27週(7月3日～9日)は定点当たりの報告数は全道で6,73人と2週連続増加しており、全国では9,14人と14週連続増加している。同じく第27週の保健所別定点当たりの報告数は千歳で7,00人と前週の5,75人と比べ増加している。
- ・65歳以上の春のワクチン接種率は52.36%(7月10日現在)と1週間前の49.19%から630人程度増加した。ワクチン接種は市内の医療機関で8月末まで実施予定。
- ・秋開始ワクチン接種は9月から予定しており、対象者は追加接種可能な全ての年齢で、推定接種人数は過去の接種状況を鑑み、約30,000人の接種体制としている。また、接種券の発送は国の方針が予定通り示されれば、8月初旬頃を予定している。